

発行 度会町 編集 総務課 印刷 文化印刷有限公司



完成間近い日向大橋

日向橋 橋梁部分が完成

あと取付道路工事

昭和48年度から4ヶ年の継続事業として、建設が進められておりました橋梁整備事業日向橋架橋工事（一之瀬川にまたがる五ヶ町、日向間）は、いよいよ最終工期に入り、このたび橋梁部分が完成いたしました。

この架橋工事は、従来鉄骨木造の混合橋で老朽化し危険なため、架替工事がされていたものです。

流水の影響を少なくするため、ワンスパンの橋桁で連結するもので、全長59メートル、ワーレントラス構造で幅員は5メートル、耐荷力14トンの。

このあと、取付道路工事、護岸工事が行なわれ、今年度完成の予定です。

看護学生募集

ナースへの最短コース

自衛隊中央病院附属高等看護学院で

3年間修学

受付 10月1日～11月6日

資格 18歳～22歳 高卒

待遇 衣食住無料

初任給 七三、七〇〇円

くわしくは、町役場または自衛隊三

重地方連絡部南勢地区隊（☎0596

③70405）

7月定例町議会

予算案など19議案可決

議長に杉本氏

副は西村氏

昭和五十一年度第二回定例町議会は、去る七月二十一日招集され、二十八日までの七日間を会期として行われました。

第一日(二十一日)は、正副議長の選挙を行い、議長に杉本光郎氏、副議長に西村金右衛門氏を選出し、これに伴い各常任委員会委員の所属が一部変更されました。

第二日以降は、議案に対する質疑および一般質問がなされ、山本、細谷、御村、中込、南、西村、中西、喜多の各議員から、町長をはじめ各担当課長に町政全般



課長に町政全般についての質問があり、それぞれ執行部側から答弁があったのち、議案を各常任委員会に付託して、慎重審議の結果、一部議案は継続審議とし、他の全議案を原案どおり可決いたしました。

また、川口区、脇出区、立岡区、和井野区からの道路関係の陳情書が提出され、満場一致で採択し、執行部に對して善処されることを要望いたしました。

り減額したものです。
◆昭和五十一年度農業共済事業会計第一回補正予算 六万一千円を追加し、総額二千五百八十五万七千円と定めまし

◆度会町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
◆度会町国民健康保険税率条例の一部を改正する条例
◆度会町国民健康保険税率の引上げを行うもの。

◆昭和三十九年度国民健康保険特別会計補正予算(第一号)
◆昭和三十九年度簡易水道事業特別会計補正予算(第一号)
◆昭和三十九年度簡易水道事業特別会計補正予算(第一号)

可決された議案

町議会の構成かわる

7月22日に招集された第2回定例町議会において、町議会役員構成が一部変更されました。

《町議会の構成》

議長	杉本 光郎
副議長	西村 金右衛門
総務財政常任委員会	
委員長	中西 定夫
副委員長	喜多 武彦
委員	藤田 賢一
委員	大西 定助
委員	中森 利一
委員	細谷 一
産業土木常任委員会	
委員長	広 良松
副委員長	中 文男
委員	御村 友春
委員	山本 茂生
委員	杉本 光郎
教育民生常任委員会	
委員長	西井 三郎
副委員長	中 茂
委員	中村 孝
委員	玉串 逸
委員	西村 金
委員	南 治
委員	中 文
監査委員	

◆度会町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例、

◆度会町立学校給食センター条例の一部を改正する条例、

◆度会中学校の開校に伴い、

◆度会中学校の開校に伴い、

◆度会中学校の開校に伴い、

◆度会中学校の開校に伴い、

◆度会中学校の開校に伴い、

◆度会中学校の開校に伴い、

◆度会中学校の開校に伴い、

◆度会中学校の開校に伴い、

◆度会中学校の開校に伴い、

◆度会中学校の開校に伴い、

◆度会中学校の開校に伴い、

◆度会中学校の開校に伴い、

◆工事請負契約の締結について 日向橋取付道路工事の工事請負契約に伴う議会の議決。(契約金額一千三百万円契約者、度会町長原、マルハ建設有限公司)

◆度会町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例 非常備消防団員等に対する損害補償額の改正。

◆度会町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例、非常勤消防団員に係る退職報償金の支給額の改正。

◆工事請負契約の締結について 棚橋と長原簡易水道新設工事請負契約に伴う議会の議決を求めるもの。(棚橋は、契約金額七千六百九十一万五千円。契約者、伊勢市円座町株式会社森組、長原は、契約金額四千五百万円。契約者、度会町長原、有限会社北村建設工業)

◆昭和三十九年度度会町農業共済事業会計決算の認定について 収入済額一六、三〇一、四五一円、支出済額一、二、三四七、五一四円 差引三、九五三、九三七円

◆昭和三十九年度水稲無事もどし金の交付について 水稲共済加入者に、水稲の無事もどしをするもの。

◆監査委員の選任につき同意を求めることについて 議会選出の監査委員に中広文男氏が選任されたもの。

今年の予算

一般会計 11億6百94万円

〔歳入〕
歳入で主なもの、地方交付税の四億四千四百五十万円、国庫支出金、県支出金の二億七千三百九十四万円、町税一億二千万円などで、その他の歳入で一億七千七百七十三万八千円となっております。

〔歳出〕
歳出では、土木費において、田口大橋の架橋事業をはじめ、日向橋架橋と、町道の整備および県道改良事業など二億五千八百三十九万一千円、教育

費で、県立度会高等学校の用地購入費として四千二百四十万一千円をはじめ、度会中学校の技術室と給食センター及び運動場整備事業など附属施設の工事関係費用が盛り込まれ、教育振興と社会教育の充実費を含めて二億四千八百八十八千円、民生費は、保育所児童措置費、老人、幼児の福祉対策と同対策事業として注連指線道路整備費など一億二千八百五十四万五千円、総務費は、財産造成費の公団造林事業費二千八百三十九万八千円、

徴税、戸籍、選挙、統計調査関係費を含めて一億二千二百四十八万円、災害復旧費は、農業用施設災害復旧費二千六百四十二万五千円、林道施設災害復旧費二千八十五万円、公共土木施設の河川関係で三千九百十六万円、農林水産業費は、農林業の基盤整備をはかるため、山振生産基盤整備事業（長原、五ヶ町かんがい排水）で五百七十七万円、山振経営近代化施設整備事業（一之瀬農協育苗施設）四百八十万円など四千七百八十四万二千円、それに林道藤越線整備、林道補修など合わせて五千三百二十一万六千円、公債費六千三百八十二万二千円などが主な内容となっております。

学校給食センター完成

2学期から町内全校へ

待望の学校給食センターが完成いたしました。本年四月開校された度会中学校に附属して建設作業が進められておりました学校給食センターは、このほど完成しいよいよ二学期から町内各小學校と中学校の施設を一本化した総合給食センターとして活躍することになりました。

新設された学校給食センターは、鉄骨造り一階建三二四〇四平方メートルで、調理室、事務室、控室、車庫等を有し、最新式の設備をそなえた立派なものです。

施工者は、建物を吉川建設株式会社、設備関係を稲垣商事株式会社、設備請負費四千三百万円が完成されたものです。

なお、この施設の竣工式は九月三日、度会中学校で町長をはじめ関係者約六十名が出席して行なわれ、設計者尾崎建築事務所、建築施工者吉川建設株式会社、設備請負者稲垣商事株式会社へそれぞれ感謝状が贈呈されました。

正副議長略歴



〔杉本光郎氏略歴〕

昭和二十九年一之瀬村議長昭和三十年合併後議員を二期勤め、一之瀬農協専務を経て昭和四十二年再び議員に当選現在に至る。この間、副議長を歴任、三重県農林勸修場卒柳在住、六十歳。

〔西村金右衛門氏略歴〕

昭和十八年明野青年学校指導員、区長などを経て昭和四十二年議員に当選、現在に至る。この間教育民生常任委員長、明高度会分校特別委員長を歴任、横須賀市立青年学校卒、大野木在住、五十九歳。



就任のごあいさつ

議長 杉本光郎

稲の穂波も黄ばんで農繁期を迎えようとしている今日のごころ、町民各位にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、七月の定例町議会におきまして、不肖私が議員各位のご推挙により、町議会議長の要職につくことになりましたことは、私の身に余る光栄と存じ、自分の浅学非才を顧みず引き受けさせていただきます。

折角のご推挙を受けた以上

は、町民皆様の福祉増進と町発展のため最善の努力をする覚悟でございます。

現今の変動する社会経済は、決して樂觀が許されず町財政運営についても困難が予想されます。

議決機関と執行部は車の両輪のごとく相互の特性を生かしたそれぞれの立場にたつて任務を遂行し、総意による意見を充分尊重した議会運営を行い、町民の福祉と町発展のため挺身いたしたいと存じます。

どうか今後におかれても、議会人にご鞭撻を賜りまして、明るく明朗な度会町建設のため、ご協力をお願いいたします。議長就任のごあいさつと最善の努力を傾倒いたしておいたします。

特別健康診査 伊勢保健所で

伊勢保健所では、次により大腿四頭筋拘縮症などの特別健康診査を実施します。

この診査は、大腿四頭筋(膝を曲げる筋肉)や三角筋などに変性が生じ、手足に運動機能障害をきたしていると思われる十八歳未満の子供が対象です。

教育長に 中津利平氏



〔中津利平氏略歴〕

新教育長に中津利平氏が七月一日付で就任されました。

昭和四年三重県師範学校本科卒業後教職に立つ。その間内城田小学校、校長などを歴任、昭和四十四年九月から町教育委員となり、教育委員長を勤め現在に至る。大野木在住六十八歳。

区長会を開催

納税成績優秀区を表彰

昭和五十一年第一回区長会は、去る八月四日町役場で各区長さんが出席し行なわれました。

当日は、昭和五十年度納税表彰も行なわれたため、宮崎伊勢税務署長、南出伊勢納税貯蓄組合度支部長、大西税務モニター、杉本議長ら来賓も出席、次の納税成績完納区などに感謝状が授与されました。

引続き、町からの連絡とお願い事項、質疑応答のほか、地区代表区長の選任などが行なわれました。代表区長さんは、次のとおりです。

- ▲中川地区、中村五郎(立花)
- ▲内城田地区、大北庄七(棚橋)
- ▲小川郷地区、浦田武男(火打石)
- ▲一之瀬地区、杉本嘉蔵(柳)

〔納税成績完納区〕
注連指、田口、麻加江、坂井、長原、立花、鮎川、立岡、大久保、平生、牧戸、大野木、

県政バス教室に参加を

10月8日県庁などへ

県政への認識と理解を深め、県政に対する意見や要望等をきく目的で次の要領により、「県政バス教室」が実施されます。

復はがきに住所、氏名、年齢職業、連絡方法(電話番号)を明記、伊勢市勢田町伊勢地方振興事務所あて郵送。
◆締切日 九月二十五日(当日消印有効)

◆実施日 十月八日(金) 県庁

参加決定通知は、返信用はがきで行なう。

◆見学先 鈴鹿青少年の森
◆参加対象 一般県民(主に伊勢市、鳥羽市、度会郡、志摩郡を対象)、募集定員五十名、これをうねまわつたきは抽せん。

◆経費 参加経費は無料。ただし、自宅からバス発着地までの経費は自己負担とする。昼食持参。
詳しくは、町総務課へお問い合わせください。

◆応募方法 個人単位で、往

棚橋、長原簡易水道 起工式あげる

棚橋、長原両地区の簡易水道施設の起工式は、去る八月六日棚橋字ソノ地内、(水源池)において、県環境施設課長をはじめ、伊勢保健所長ら県機関の来賓と、町



鎌入れをする山下町長(棚橋で)

長、議長、地元関係者約三十名が出席して行なわれました。この両地区は、従来井戸水を飲用し浅井戸で、湯水時には満足な水量が得られず、また、近年水質の悪化がはなはだしく、飲用としては好ましくないなどのことから、区民の簡易水道布設の声が高まりこのたびの着工となったものです。

この施設が完成されると、清浄なる水が飲料水として確保され、健康的な生活がいと生まれ、また、初期防火対策上からもその効果が期待されます。なお、完成は、両地区とも来年二月末の予定です。これで本町の簡易水道施設は、八ヶ所、給水人口は、約三八〇〇人となります。

敬老会のお知らせ

◇九月十四日(火)

中川地区 午前9時 中川小学校

内城田地区 午後1時30分 度会中学校

◇九月十六日

一之瀬地区 午前9時 一之瀬小学校

小川郷地区 午後1時30分 小川郷小学校

りでした。

優勝

一之瀬サーカスチーム

準優勝

牧戸チーム

に栄冠

ボール大会

度会町体育協会(福井孝文会長)主催、度会町、度会町教育委員会後援の「昭和五十一年度町民ソフトボール大会」は、定着しつつあります。当日は、猛暑の中で、各区や事業所、グループなどから編成されたチームが参加、日ごろの練習の成果を充分に発揮せんと、終日熱戦が繰り広げられ、田間チームなど、八チームが準々決勝に進

伊藤覚之氏

法務大臣から感謝状

長年にわたり人権擁護委員を務められていました伊藤覚之氏(大野木)は、このほど一身上の都合により辞任されましたが、多年に亘り人権擁護委員として国民の人権擁護と人権思想の普及高揚に尽力された功績により昭和五十一年七月十九日法務大臣(稲葉修)から感謝状を授与されました。

町民体育大会 10月24日

第二回町民体育大会は、次のとおり開催されることになりました。多数ご参加下さることは、町民の方々です。当日は、町民の方々が主催者として表彰されました。

10月24日(日) 午前9時～午後3時
度会中学校 グランド
度会町 度会町体育協会

世古捨吉氏

防犯表彰うける

伊勢地区防犯協会会長より、世古捨吉氏(長原)が防犯協力者として表彰されました。多年に亘り防犯委員として防犯思想の普及高揚と防犯活動に尽力された功績により表彰されたものです。

消防士を募集

願書10月1日まで

- ◇応募資格 昭和26年4月2日から昭和34年4月1日まで生まれた日本男子で、高卒程度の学力を有し、現に市内又は隣接町村に居住し通勤可能な者
- ◇採用予定人員 七名程度
- ◇採用予定 52年4月1日
- ◇採用試験 51年10月12日
- ◇試験場所 伊勢市神久町一四三六一伊勢市消防本部
- ◇応募方法 志願書、履歴書、戸籍謄本、卒業証明書又はこれを証明する書類、写真(上半身名刺型、申込前6ヶ月以内に撮影のもの)
- ◇願書締切 51年10月1日
- ◇その他 応募の詳細は、消防本部総務課(☎〇五九六〇1261)又は、度会出張所(☎②0348)にお尋ね下さい。



近頃さかんに「ことば」の乱れが云々されておりますが、とりわけ「挨拶」の欠如や乱れが目立つようです。

我々が社会生活を営む上で挨拶は生活の「潤活油」として欠くことの出来ないものであると思います。

「おはよう」、「いらっしゃい」、ひとこと挨拶が対決の姿勢を和らげ、胸襟を抜き、理解しあい、友好のつながりのスタートとなるのです。どんな機械でもオイルが無くなるとやがて焼きついて動か



挨拶は生活の潤活油

平生 鳥羽 栄一

会社員 三十三才

なくなってしまうように、我々の人間生活からこの挨拶を取り除いてしまつたらおそろく生活の潤活油を失つてあちこちでイサイイが起きることは想像にかたくありません。

最近素直に「ありがとう」と感謝の意を述べ、「すみませ

無愛想に突立っているだけの店員や、「〇〇へ行くのはどっち?」とだしぬけに道をたずね、教えてやっても何か不満そうに「ソウ」とだけ云って立ち去る若い女性など、さらに車を運転して狭い道路などで対向した時にこち

「さようなら」「すみません」「おはよう」「いらっしゃい」「おやすみなさい」など、そのほとんどが挨拶語だったそうです。

家庭や職場で、学校で、田舎でTPOにマッチした挨拶のやりとりによつて「さわやかに」「なめらかに」人と人との交流を計っていききたいものだと願っているのです。

「ん」といさぎよくあやまることの出来ない人が多くなりましていくドライバー、そういう人をよく見かけます。

冗談ではない! 人影のほとんどない山奥で挨拶がいのなら沢山の人が生活している下界ではなおさらではないか。

以前NHKが行ったアンケート調査によれば「美しい日本語」のベストテンは「あり

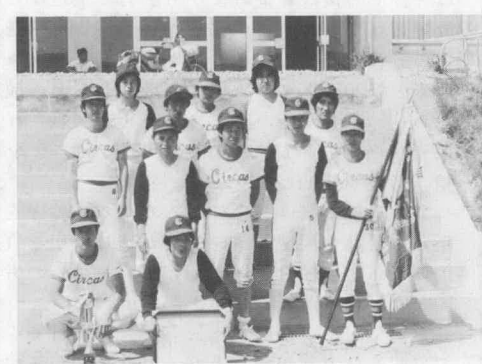
今回は、鳥羽さんの指名により栗原静子さん(棚橋)にお願いする予定です。



一之瀬サーカス

町民ソフト

去る八月一日、町内三度中学校で準々決勝以降の試合が行なわれ、接戦の末、一之瀬サーカスチーム(監督、森田勝実)が優勝、大優勝旗が同チームに手渡されました。



優勝した一之瀬サーカスのメンバー

体協へトロフィー 青壮年会が寄贈

去る七月発足した度会町青壮年会は、町スポーツ振興に協力しようと、町体育協会主催の町民ソフトボール大会優勝チームに贈られるトロフィーを寄贈、ことは、牧戸チームがこれに手しました。

消費者のみなさんへ

お米は 登録販売店で 買いましょう!!

国民の主食であるお米については、食糧管理法によって三重県知事の登録を受けた米穀小売販売店から消費者に、販売されることに定められております。

最近、登録を受けないでお米の袋詰め販売をしている店が見受けられますが、これらの販売するお米については、品質、量目、価格ともに保障がされておられません。

消費者のみなさんは、お米に対する正しい知識をもって国や県の指導を受けている登録米穀小売販売店で安心してご購入を求めましょう。なお詳しいことは、産業課までお問い合わせください。

お知らせ版



9月21日～31日

秋の交通安全運動

三重県交通安全対策協議会では、秋の全国交通安全運動を、県、市町村、その他関係機関、団体などの協力を得て来る9月21日(火)から9月30日(木)までの10日間実施します。

部や婦人会、PTAと協力してこの運動を展開する計画をしています。みんなでこの運動の趣旨を認識して、交通事故を防ぐことに努めましょう。

この運動は、運転者をはじめ、歩行者、特に「子ども」「老人」などすべての人々に交通安全思想の普及徹底を図り、正しい交通ルールを守り身につけて、交通事故をみんなの力でなくそうとするものです。

運動の重点は、交通弱者といわれる子ども(幼児及び小学校児童をいう)と老人や自転車を利用する人々の事故を防ぎ、また、運転者には、シートベルトの着用などを習慣づけることをねらいとしています。

本町でも、町内各警察官をはじめ、交通安全協会度支



山林委員から説明をうける山下町長(左から三人目)

着々進む造林、筒淵(町有林) 町長ら現地を視察

1区域120ヘクタール余という広大な面積を有する町有林筒淵河内(川上地内)は、ここ数年の造林事業が実を結び、雑木林から見事な植林地に変貌しつつありますが、去る8月19日、山下町長は、造林事業の進捗状況を視察のため、山林委員(委員長羽根文夫)らの案内で、標高400メートルの現地を訪れました。

この町有林は、昭和36年に一部が植栽されただけで、その後は資金および労働力の不足などから放置されてきましたが、昭和46年、森林開発公団との分取造林契約による造林事業がとり入れられ、以来、年20ヘクタール程度の地ごしらえ、植栽が行われ、来春予定の29ヘクタールが植栽されると、巨岩が点在する1部の植栽不可地を除き、全山が檜、杉の植林地となります。

分取造林事業は、森林法の水源かん養保安林の指定を受けた地域で、同公団が造林費用を負担、地ごしらえ、植付、保育など、いっさいの労務も、同公団労務班が行います。

たお、川上、小萩地内民有林、公有林でも、この分取造林方式が多くとり入れられています。

胃ガン検診

9月28日～30日

町(環境衛生課)では、次により胃ガン検診を実施いたします。胃ガンは、早期発見が大切です。早期症状のガンであれば手術で一〇〇パーセント近く治るといわれています。年一回の検診は必ず受けて早期発見に努めましょう。

日時と場所
9月28日 一之瀬小学校 午前7時～同9時
9月28日 小川郷小学校 午前7時～同9時



7月中に届出のあったもの

おめでた

Table with columns: 氏名, 父名, 続柄, 字名. Rows include 植村 友香, 浦田 由香, etc.

おくやみ

Table with columns: 氏名, 年齢, 字名. Rows include 坂谷 志付, 西田 寅一, etc.

懸賞文を募集

国民生活センター

テーマ 暮らしを見直す わが国の国民生活は、経済規模の急速な拡大を背景に、物質的豊かさを築いてきました。しかしながら、反面、大量生産、大量消費の下に、限りある資源を多消費し、環境の悪化をまねきました。資源、環境の制約下において、物質的繁栄のみでなく、真に豊かな生活をとりもどすため、あなた自身の生活を見直し自ら考え自主的な努力で、人間生活をどう営むか、またどのように実践されてきたかを具体的に書きください。

◆原稿 四〇〇字詰原稿用紙一〇枚前後、原稿は、必ずとして、末尾に応募者氏名、住所、職業、年齢、連絡電話番号を明記、応募原稿は、未発表のものに限り、お返ししません。
◆締切 十月十五日(当日消印有効)
◆宛先 〒一〇八 東京都港区高輪3-13-22 国民生活センター 懸賞文募集係
◆入選 特選作一編(賞金五万円)、入選作三編(賞金三万円)、佳作(若干編)記念品
◆発表 最終審査後(昭和52年2月上旬頃)応募者全員に直接通知し、特選作、入選作の著作権は、国民生活センターに帰属します。